

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	66	自己評価で生き活きと働けている職員が1/3程度に留まっている。	1人でも多くの職員が生き活きと働けるように、問題点の抽出、改善策を出していく。	問題、課題に対して法人全体で取り組めるように働き掛けていく。 事業所内では会議などを通じて、利用者の生活の質の向上について話し合いをしながら職員間のコミュニケーションを深めていく。	12ヶ月
2	2	グループホームがまだまだ地域に受け入れられていない。	地域とのつながりを深め、気軽に立ち寄れるグループホームを目指す。	今まで継続していた地域行事への参加、事業所の行事に参加してもらえるような関係を継続していく。 認知症の理解、事業所への理解を更に深めてもらえるように老人会、婦人会などに働きかけていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。